

MieCNet 微生物サーベイランス Mie Nosocomial Infection Surveillance :MINIS

三重大学医学部附属病院 医療安全・感染管理部
中村 明子



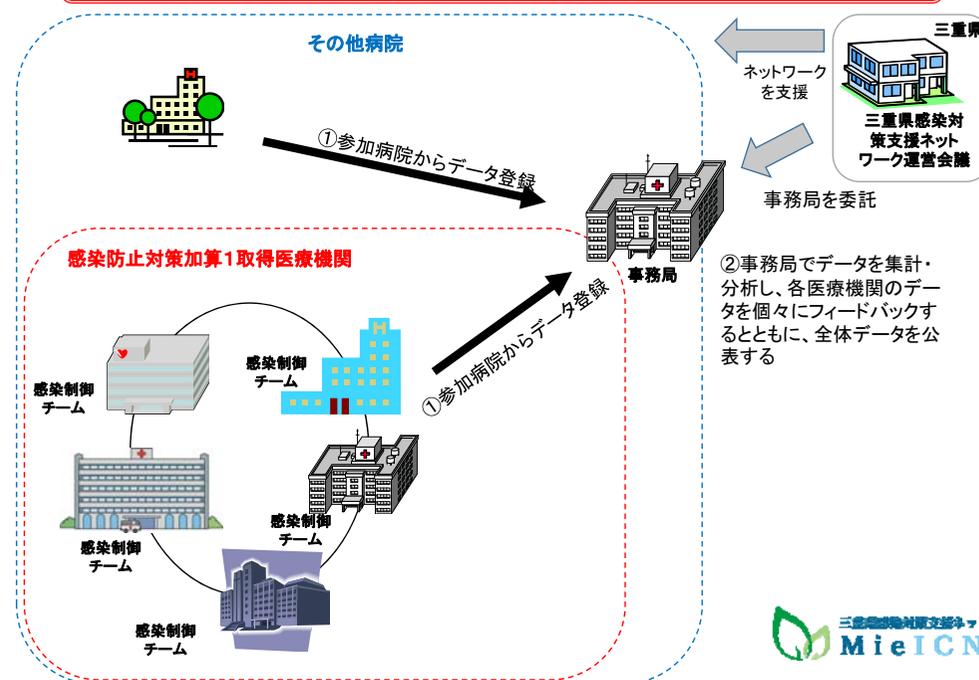
- MINIS の特徴
- 参加方法
- データ作成方法
- 還元データ



MINISの特徴

- 地域限定の「検査室データのサーベイランス」
- 三重県内という比較的小さな集団の中での自施設の位置を知ることができる
また、医療圏ごと、病院の性質ごとの集計も可能
- 三重県内で参加を希望するすべての医療機関を
集計対象とする
- 特定の菌種や特定の耐性を示す菌ではなく、検出されたすべての菌を集計対象とする

三重県感染対策支援ネットワーク(微生物・抗菌薬サーベイランスの概要)



参加にあたって

参加要件

- データ抽出と提出の実務担当者を指名できること
- 同定および感受性検査データを提出できること
- 提出する細菌検査データの精度管理が適切に行なわれていること
- 原則として、毎月1件以上の検体提出患者数を有すること



細菌検査データの精度管理

- 定期的にメンテナンスされた同定・薬剤感受性検査機器を検査に使用していること。
 - * 同定・感受性測定機器本体
 - * 菌液濁度（McFarland値）測定計 など
- 定期的に標準菌株を用いた精度管理を行なっていることが望ましい。



MINISへの参加申し込み

三重県健康福祉部医療対策局医務国保課を通じて
MieICNetへ参加登録してください

<参加申し込み用紙は、別途配布されています>



平成27年度に収集するデータ

- 収集対象期間
平成27年12月～平成28年2月の3ヶ月間
- 対象とする検体
細菌培養検査に提出された全ての検体
- 使用する薬剤感受性検査の判定基準
CLSI M100-S12（2012年版）



データの作成

～JANISデータ様式準拠ファイルを作成可能な施設～

- JANISのデータ様式に準拠したファイルを事務局に送付してください。
- データは1ヶ月毎に作成してください。
(3ヶ月分まとめて1ファイルにしないでください)
- 今年度（平成27年度）分のデータ提出期間は平成28年3月1日～15日とします。



データの作成

～JANISデータ様式準拠ファイルを作成できない施設～

- MielCNetのホームページ（MINISデータ作成）にあるExcelファイルをダウンロードしてデータを入力してください。
(Excelファイルに表示されていない抗菌薬の感受性データは入力しないでください。)
- データは1ヶ月毎に作成してください。
(3ヶ月分まとめて1ファイルにしないでください。)
- 今年度（平成27年度）分のデータ提出期間は平成28年3月15日～31日とします。



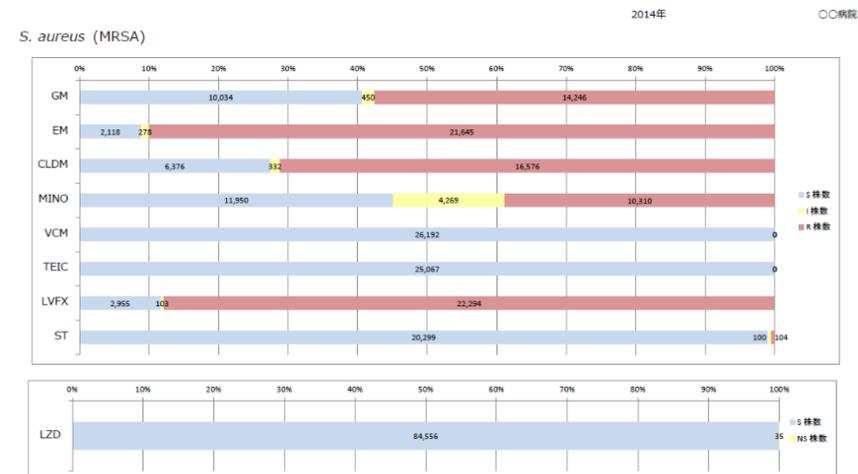
データ提出方法

本日配布するCDにファイルを保存し、MINIS事務局（三重大学医学部附属病院 医療安全・感染管理部）へ送付してください。

簡易書留、ゆうぱっく、宅急便等、
保証付きの方法でお送りください



還元データ（1）アンチバイオグラム グラフ



薬剤感受性測定菌株数上位菌種の薬剤感受性率を表した
グラフを作成します。

(2) アンチバイオグラム 表

一般名	略称	2014年 〇〇病院 院内細菌					ブドウ糖非発酵グラム陰性細菌(NF-GNR)		
		院内細菌全体 N=200	<i>E. coli</i> N=200	<i>Klebsiella sp.</i> N=200	<i>Proteus sp.</i> N=200	左記三種菌以外 N=200	NF-GNR全体 (緑膿菌) N=200	<i>P. aeruginosa</i> (緑膿菌) N=200	NF-GNR (緑膿菌以外) N=200
アズトレオナム	AZT	35.9%	78.5%	98.8%	50.1%	86.0%	67.1%	70.7%	48.8%
ベンジルペニシリン	PCG	97.5%	87.8%	87.2%	42.6%	53.5%	33.0%	63.9%	46.5%
オキサリリン	MPTPC	60.2%	75.4%	67.5%	89.9%	39.2%	91.8%	83.2%	56.8%
アンピシリン	ABPC	53.1%	80.5%	70.3%	78.0%	73.2%	99.0%	87.6%	71.6%
ピペラシリン	PIP	34.9%	35.1%	53.4%	58.4%	45.9%	59.0%	60.5%	31.4%
クラバン酸・アモキシシリン	CVA/AMPC	49.3%	62.9%	68.9%	82.2%	73.3%	36.3%	93.7%	33.5%
スルバクタム・アンピシリン	SBT/ABPC	42.1%	98.4%	82.5%	47.3%	49.6%	42.6%	55.5%	63.6%
タゾバクタム・ピペラシリン	TAZ/PIP	75.8%	100.0%	41.6%	85.3%	98.2%	35.4%	45.7%	47.0%
イミペネム・シラスタテン	IPM/CS	40.8%	76.7%	55.7%	74.0%	89.0%	96.4%	44.8%	81.8%
メロペネム三水合物	MEPM	56.6%	89.1%	65.0%	73.7%	64.0%	40.8%	93.6%	58.6%
セフトリアキソン	CEZ	97.8%	49.8%	45.6%	62.4%	94.8%	76.7%	31.7%	65.8%
セフトキシム	CTX	96.0%	79.1%	58.7%	38.5%	74.9%	63.0%	55.1%	87.1%
セフトリアキソン	CTR	81.6%	44.3%	38.2%	53.8%	36.4%	78.4%	49.2%	56.8%
セフトキシム	CAZ	83.5%	96.4%	36.5%	98.7%	74.2%	45.9%	32.2%	30.9%
セフェピム	CFPM	40.5%	42.8%	46.9%	89.1%	95.0%	34.7%	53.8%	49.7%
アミカシン	AMK	43.7%	39.4%	69.2%	56.3%	90.1%	43.1%	37.2%	98.9%
ゲンタマイシン	GM	41.5%	59.4%	37.2%	63.6%	59.7%	65.9%	32.0%	34.6%
エリスロマイシン	EM	42.5%	67.6%	32.3%	46.7%	67.1%	70.6%	87.1%	72.1%
クラリスロマイシン	CAM	59.3%	32.8%	34.1%	49.7%	39.2%	94.9%	40.4%	72.1%
クラリダマイシン	CLDM	48.5%	81.4%	38.7%	49.6%	85.0%	78.5%	59.4%	47.5%
テトラサイクリン	TC	47.1%	49.0%	34.1%	70.5%	61.8%	32.5%	64.0%	67.8%
ミノサイクリン	MINO	61.7%	79.5%	79.2%	36.8%	59.6%	84.4%	47.5%	80.1%
バンコマイシン	VCM	36.7%	92.6%	56.3%	49.9%	98.8%	50.6%	96.2%	60.7%
テトラサイクリン	TEIC	79.7%	67.8%	55.9%	82.1%	59.2%	54.7%	60.6%	70.5%
レボフロキサシリン	LVFX	36.0%	95.5%	80.7%	83.8%	63.0%	47.1%	99.7%	38.9%
シプロフロキサシリン	CPFX	53.9%	30.2%	66.8%	61.0%	54.4%	36.7%	39.0%	74.4%
リネゾリド	LZD	37.8%	59.0%	34.2%	63.5%	63.1%	41.7%	33.4%	59.0%
ST合剤	ST	39.8%	73.1%	46.9%	72.8%	81.7%	91.8%	66.8%	94.3%

グラム陽性・陰性菌のアンチバイオグラム（表形式）を作成します。

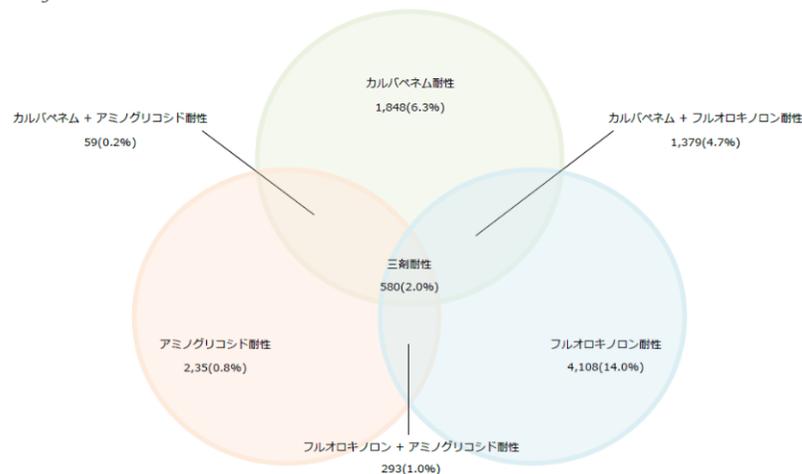
(3) 検体別 菌検出率

2014年1月~6月 〇〇病院						
検体名	自施設での検出菌			三重県全体の検出菌 (対象医療機関: 20)		
	順位	菌名	検出検体数	順位	菌名	検出率
血液	1	<i>Staphylococcus aureus</i>	300 (xx.x%)	1	<i>Staphylococcus aureus</i>	300 (xx.x%)
	2	<i>Escherichia coli</i>	200 (xx.x%)	2	<i>Escherichia coli</i>	200 (xx.x%)
	3	<i>Staphylococcus epidermidis</i>	100 (xx.x%)	3	<i>Staphylococcus epidermidis</i>	100 (xx.x%)
	4	CNS	100 (xx.x%)	4	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	100 (xx.x%)
	5	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	100 (xx.x%)	5	CNS	100 (xx.x%)
呼吸器検体	1	<i>Staphylococcus aureus</i>	300 (xx.x%)	1	<i>Staphylococcus aureus</i>	300 (xx.x%)
	2	<i>Escherichia coli</i>	200 (xx.x%)	2	<i>Escherichia coli</i>	200 (xx.x%)
	3	<i>Staphylococcus epidermidis</i>	100 (xx.x%)	3	<i>Staphylococcus epidermidis</i>	100 (xx.x%)
	4	CNS	100 (xx.x%)	4	CNS	100 (xx.x%)
	5	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	100 (xx.x%)	5	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	100 (xx.x%)
尿	1	<i>Staphylococcus aureus</i>	300 (xx.x%)	1	<i>Staphylococcus aureus</i>	300 (xx.x%)
	2	<i>Staphylococcus epidermidis</i>	200 (xx.x%)	2	<i>Staphylococcus epidermidis</i>	200 (xx.x%)
	3	<i>Escherichia coli</i>	100 (xx.x%)	3	<i>Escherichia coli</i>	100 (xx.x%)
	4	CNS	100 (xx.x%)	4	CNS	100 (xx.x%)
	5	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	100 (xx.x%)	5	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	100 (xx.x%)

血液・呼吸器系検体・尿から検出される上位菌種（表形式）を作成します。なお、小児・高齢者の区分別の別表も作成します。

(4) 耐性菌分布 ベン図

P. aeruginosa



ブドウ糖非発酵菌（主に緑膿菌）の薬剤系統別耐性株数を表します。

参加施設が多いほど
よりよいサーベイランスデータが得られます

ご参加をよろしくおねがいいたします